

アドミッション・ポリシーについて教務委員会及び入試委員会合同会議議事録

日 時：2020年4月3日（木）13:10～15:00 場 所：演習室3

出席者：川原教務委員長、津田教務副委員長、久野看護専門分野部会長

中尾入試委員長、邊木園入試委員長、小野入副委員長補佐

3月入試委員会で決定したアドミッション・ポリシー（案）と教務委員会で決定したディプロマ・ポリシーの整合性、一貫性を持たせるために検討を行った。

検討過程は、以下のとおりである。

1. 新) ディプロマ・ポリシーから、高校生の資質として望ましいものを抽出した。

新) ディプロマ・ポリシー	高校生の資質として望ましいもの
<u>教育理念のもと、教育目標に対応させた以下の能力を身につけ、かつ所定の単位を修得したものに、学士（看護学）の学位を授与する。</u>	
① <u>人間に対する深い理解と倫理観を持ち、人々の喜びや悲しみ、痛みや苦しみを分かちあえる豊かな感性を身につけ、自己のもてる力を差し出せる。</u>	人間への関心、感性、倫理観
② <u>多様な価値観を尊重し、他者との豊かな人間関係を築くことができる。</u>	他者の尊重、他者との人間関係の構築
③ <u>人間を取り巻く自然、社会、文化関係を総合的な視野から思考し、社会情勢の変化や科学技術の発達に関心を持ち、主体的に学ぶ姿勢を身につけている。</u>	主体的学び、社会への関心
④ <u>さまざまな健康状態の人々と関わることのできる専門知識・技術を修得し、個別な看護ニーズを見だし、科学的根拠に基づいた実践ができる基礎的能力を身につけている。</u>	基礎学力 思考力、判断力
⑤ <u>自己の専門職に対する誇りと責任感をもち、看護の果たすべき役割を追究し、保健・医療・福祉等関連領域の人々と専門職者として協働できる力を身につけている。</u>	協調性、自分の考えを説明できる
⑥ <u>生涯を通して自己研鑽する姿勢と、創造的に取り組む力を身につけ、看護学の発展に寄与するための基礎的能力を身につけている。</u>	創造性、自ら進んで学ぶ

2. 現) アドミッション・ポリシーを確認しながら①DPにつながる望ましい高校生の資質が含まれるように②他大学のAPを参考に③現学生の実態を踏まえながら表現を修正し、新) アドミッション・ポリシー (案) を作成した。

新) アドミッション・ポリシー (案)

※ 朱書きは変更箇所

現) アドミッション・ポリシー	入試委員会後) アドミッション・ポリシー	DPにつながる高校生の資質	新) アドミッション・ポリシー
1. 健康と生活に関心を持ち、自立した日常生活力を身につけようとしている人	1. <u>人々の健康と生活に関心を持ち、自らも生活調整を行う力を身につけようとしている人</u>	看護学への関心	1. <u>人々の健康と生活に関心を持ち、自らも生活を整える力を身につけようとしている人</u>
2. 他者の言葉に耳を傾け、自分の言葉で自分の思いや考えを論理的に表現できる人	2. <u>積極的に他者と関わり、相手のことばに言葉に耳を傾け、自分の言葉で自分の思いや考えを表現できるコミュニケーション力をもつ人</u>	人間への関心、他者との人間関係の構築 自分の考えを説明できる	2. <u>積極的に他者と関わり、相手のことばに言葉に耳を傾け、自分の言葉で自分の思いや考えを表現できる人</u>
3. まわりの人に感謝し、自分を信じ人を信じ、みんなで伸びていこうとする人	3. <u>多様な個性や価値観を尊重し、みんなで伸びていこうとする協調性をもつ人</u>	他者の尊重 倫理観、感性、協調性	3. <u>多様な個性や価値観を尊重し、みんなで伸びていこうとする人</u>
4. 未知への好奇心と新しいことを受け入れて変化できる柔軟性をもつ人	4. <u>社会の動向に関心を持ち、未知への好奇心と新しいことを受け入れて変化できる柔軟性・行動力をもつ人</u>	社会への関心、創造性	4. <u>社会の動向への関心や未知への好奇心を持ち、新しいことを受け入れて変化できる人</u>
5. 大学で学ぶために必要な基礎学力を有し、主体的に学ぶ姿勢をもつ人	5. 大学で学ぶために必要な基礎学力を有し、主体的に <u>学び、考える姿勢をもつ人</u>	主体的学び、自ら進んで学ぶ	5. 大学で学ぶために必要な基礎学力を有し、主体的に <u>学び、考える姿勢をもつ人</u>

3. 入試委員会 (2020年4月6日)、教務委員会 (2020年4月6日) での検討を経て、2020年11月教授会に提出する予定。